診療科・対象疾患	呼吸器・乳腺外科・乳癌
プロトコール名	DOC(D1)＋CBDCA（D1）HER(2回目以降：6mg/kg)21d
1コース日数	21日
催吐リスク分類	中等度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
トラスツズマブ注	6mg/kg	●																											
ドセタキセル注	75mg/㎡	●																											
カルボプラチン注	AUC6	●																											

治療スケジュール

処方

アプレピタントカプセル（125）　1C　1日1回　朝（day1）
アプレピタントカプセル（80）　1C　1日1回　朝（day2、3）
デカドロン錠(4)　1錠　1日1回　朝（day2、3）
（制吐目的に必要時）デカドロン錠(4)　1錠　1日1回　朝（day4）

※　投与の際はドリップアイを使用
※　トラスツズマブ注は投与予定日より1週間以上後に投与する際は改めて初回投与量で行う
※　トラスツズマブ注の溶解液量は60mgが3.0mL、150mgが7.2mL
※　アプレピタントカプセル125mg　1日1回抗がん剤投与開始1時間～1時間30分前

Day1

生食 500mL（ルート確保用）
→
生食 250mL
トラスツズマブ注 6mg/kg
→ 30分※
パロノセトロン点滴 0.75mg
デキサート注4.95mg
→ 15分
5%糖液 250mL
ドセタキセル注 75mg/㎡
→ 1時間
5%糖液 250mL
カルボプラチン注 AUC6
→ 1時間
終了

※2回目以降、30分に変更可能